

郷社 愛宕神社

櫓甚句懸賞募集

選者……磐城中等校教諭 山崎宣吉
主催者……社 司 吉田壽義
同……社 掌 鎌田健治郎

當選句 (二十句以上等級順)

【一等】

一目見せたや故郷の親に花園詣りのこの姿
夏井村藤間 藤間 太郎
火防せ愛宕の御守りうけて可愛い殿御はまとい持ち
大浦村狐塚 柴田 梅溪

【二等】

金紗縮緬産衣の津浪惑宕街道の花の園
草野村泉崎岩井作 可
磐城名所の花園様へお詣りの女夫つれ
平町鎌田町 鹿島 山人
かわいこの子も今年は二つ花園神社へ詣り
草野村下神谷 小川 よしい

【三等】

磐城草野の愛宕の神は火ふせ安堵の守り神
神谷村入鎌田 鈴木 交合
人に言はねど花園様へそう願うた胸の中
田人村旅人 澤田 清川
愛宕花園祭禮毎に殖えて喜ぶ氏子中
草野村北神谷 江尻 出鱈目生
磐城草野の花園さんは子育繁縁の神
草野村下神谷 金賀 敏日子
愛宕山から草野を見れば八束垂穂の花の園
草野村泉崎岩井作 可
【四等】
今宵一夜は花園様の櫓太鼓で夜を明かせ
草野村下神谷 吉田 一光

愛宕山から七瀬見れば磐城舞子にや帆かけ舟
草野村下神谷 齋藤 一甫

汽車の窓から朝霧わけて拜む愛宕の鈴の音
草野村泉崎岩井作 可

磐城鯉に舞子の名酒樽をたいて神祭り
大浦村狐塚 柴田 梅溪

一度来て見な草野の祭り可愛い子供で涙を打つ
草野村下神谷 吉田 一光

参りませうぞ花園様へ不作知らずの守り神
平町鎌田町 鹿島 山人

煙草穫れたか花園様へ講社連れ立ち詣り
草野村下神谷 吉田 一光

みのある五穀に花園様も臨時まつりの人の波
平町五丁目 片寄 文狂

思ひ叶へと花園様へ御願ひかけるも一と昔
磐崎村 久田 克位

黄金白銀優す子寶の無事を祈らば花園へ
平町鎌田町 鹿島 山人

選外佳作 (四十句以上等級順)

咲いた／＼よ花園様に大和撫子稚子櫻
平町北目 鈴木 北窓

わたしや舞子の船頭の娘愛宕音頭を舟でさく
大浦村狐塚 柴田 梅溪

主と一夜の花園詣り袖に生姜の香が残る
夏井村藤間 藤間 太郎

三春煙草も花園様の風の便りで花が咲く
草野村下神谷 佐藤 義月

愛宕参詣は私しや止められぬ主の火番の守り神
赤井村西小川 松崎 松光

愛宕山から草野を見れば黄金波打つ穂の枕
夏井村藤間 藤間 太郎

晴れる御空に坊やの晴衣着せて連れ立つ花園へ
草野村下神谷 鶴沼 政義

愛宕花園柏手高く祈れ身のため主のため
磐崎村 久田 禮子

には子寶重箱下げて子育詣りか花園へ
草野村下神谷 吉田 一光

草野よい處花園様の徳で黄金の稲穂波
平町鎌田町 鹿島 山人

花の園生に一と際目立つ色もみどりの女夫松
平町北目 鈴木 源坊

御禮まいりに花園様の坂もあんの紅草履
平町五丁目 片寄 文狂

愛宕森から御神樂響きおすな／＼の臨時祭
草野村泉崎岩井作 可

今年しや豊作花園祭り響く花火も音高し
磐崎村 久田 禮子

オパンバドツチャ行く花園祭り今年二の孫つれて
平町番匠町 大平 テル子

千兩萬兩もデヤンと鳴りや煙り祈れ火防せの愛宕様
平町鎌田町 鹿島 山人

二人手を取り花園様へ晴れて添ふ日を御祈に
草野村下神谷 高岡 武重

土地は肥沃で生産多額氏子繁昌の愛宕様
草野村北神谷 江尻 出鱈目生

花の園生に育つも蝶々色香床しく舞遊ぶ
赤井村赤井 鎌倉 日折

火災保険で氣をもむよりも火ふせ鎮護の愛宕様
平町二丁目 館 春榮

願ひ叶ふて花園様にお参りは二人連れ
夏井村藤間 藤間 太郎

愛宕花園鎮守の草野火難知らずに子も育つ
草野村下神谷 金賀 銀扇

参詣なされよ花園様に汽車で来るなら野驛
同 人

夫婦暮しや煮焚の火にもとす火の神愛宕様
草野村下神谷 吉田 一光

汽車の着く度吐き出す人は續く愛宕の鳥居まで
磐崎村 久田 光男

花園祭りの櫓の太鼓五穀豊稔と鳴り響く
夏井村藤間 藤間 太郎

想ひ叶つて花園様に御禮参りも夏の宵
赤井村赤井 鎌倉 日折

愛宕御山の太鼓の音は火ふせ繁昌と鳴り響く
草野村下神谷 新妻 喜代太郎

願ひ叶つて花園様へ晴れて悦しい禮参り
平町鎌田町 鹿島 山人

森の中から笛の音太鼓花園祭りのにぎやかさ
草野村下神谷 小川 よしい

磐城草野の花園様は子供育ての守神
草野村下神谷 高岡 彦太郎

神のお蔭で元氣な子供誘ひ合つてる草野驛
磐崎村 久田 克位

草野愛宕に花園様は子育ての火の守り縁結び
草野村大苗代 坂本 裕光

愛宕山から田圃を見れば黄金波打つ神の徳
草野村下神谷 新妻 喜代太郎

龜大事じや火の神様の愛宕参りはか／＼しやせぬ
平町五丁目 片寄 文狂

祝ひ踊れや花園祭り五穀豊稔神の徳
磐崎村 久田 克位

愛宕山から海原見れば人の波うつ新舞子
鹿島村 薬谷 石洲

ござれ花園愛宕の祭り森に太鼓の音響く
磐崎村 久田 克位

花園祭りに手に手をにぎり結ばせ給へと祈る神
田人村 澤田 清川

涙別れも愛宕の下へ集りや今では笑ひ顔
草野村下神谷 新妻 隱居

昭和七年六月二十日
以上

石城郡草野村大字下神谷鎮座

郷社 愛宕神社 社務所

石城郡神谷村役場

村長 佐藤 久三郎

助役 收入役 校長 村會議員		片寄為藏	鈴木田為次郎	中野辰吉	鈴木辰五郎	西郡熊五郎	新妻利平次郎	志賀忠五郎	佐藤新次郎	松本喜作郎	鈴木本庄之助	鈴木與衛門	西山幸雄	木村幸雄	石城郡神谷村大字中神谷 區長代理		志賀政五郎	前氏子惣代	中野熊之助	神谷村農會長	西山喜代太	石村工	木村健藏	消防伍長	志賀二郎
水利議員		箱崎辨吾	宇都精米所 店主 宇都良二	佐藤ヨシ	神谷膏製造元		長谷川卯吉	松本キン	國井光義	佐藤新太郎	佐藤七郎	國井勝次	鈴木熊次郎	同村大字鹽 大平榮太郎	同村大字鎌田 水利議員 片寄亥之次郎										
石城郡神谷村大字鎌田 區長		鈴木善壽	同村大字鎌田 草野龜松	石城郡好間村 土木請負業	強口唯七郎	平町古鍛冶町 雜貨商	佐藤芳松	平町三丁目 芹澤自動車部 電四七番	平町古鍛冶町 眞木法律事務所 眞木一恒 電六五七番	平町搔樋小路 堀江工業會社 江口忠一 電五一九番	平町 吉伴工業所 所長 吉田伴吉 主任 吉田常太郎 電二二五番 外務主任 石川義助	搔樋小路 瀨尾藥店 店主 瀨尾喜之進													
平町驛前 イワキタクシ	搔樋小路 菊地自動車部 電五六九・六三二番	紺屋町 石屋青物卸店	石城郡湯本町々會議員 請負業	渡邊長作 電四〇番	大町 難波醫院 電五〇二番	平町驛前 住吉屋旅館 館主 酒井清 電一四九番	平町驛前 親切第一 乗心地のよい 昭和タクシ	平町驛前 ラジオの御用命は 富永ラジオ店 電四九六番	新田町 東北興信所長 蓬來亭 赤塚彦治 電三三二番	平町驛前 阿部石炭部 電一															

石城郡永戸村組合村會議員

合 戸 阿 部 嘉 右 衛 門

荻 野 譽 男

合 津 保 見

合 津 音 一

渡 戸 草 野 長 吉

荻 野 傳 太 郎

藁 谷 新 作

永 井 鈴 木 石 之 助

吉 田 鶴 治

阿 部 金 造

鈴 木 富 太 郎

石城郡產馬畜產組合第二區

產駒糶市場主

田 子 佐 吉

澤 渡 村 中 寺

石城郡澤渡村々會議員

丸共自動車運輸部

平 山 藤 吉

石城郡澤渡村中寺
區 長

田 子 雄 之 助

石城郡澤渡村役場

村 長

田 子 榮 吉

石城郡澤渡村下市萱
澤渡小學校長

鈴 木 佐 四 郎

石城郡川前村

村 長

佐 藤 三 郎

石城郡川前村

遠 藤 千 代 吉

石城郡川前村

永 山 德 一

石城郡川前村
雜貨商

永 山 忠 次

石城郡内郷村綴

自動車業

薄 葉 安 久

×.....×
開店御披露
×.....×

親切第一——美人揃ひ——

綴驛前 カフエーバツカス

◎出前は速に致します

石城郡神谷村大字鎌田

自轉車附屬品

販賣 修繕

鈴 木 德 次 郎

石城郡草野村泉崎

土木請負業

福 田 寛 司

石城郡神谷村大字上神谷
獸 醫 師

木 村 義 孝

石城郡神谷村大字上神谷

醬油製造業

神 谷

神 谷

市 龜 松 郎

石城郡神谷村大字上神谷

神谷村家屋調査員

酒 井 長 一 郎

石城郡神谷村大字上神谷

前 區 長

精米業 須 藤 榮 太 郎

石城郡神谷村大字上神谷

區 長

須 藤 敬 孝

石城郡神谷村大字中神谷
同村分團顧問

中 野

基 教

同村分團長

宇 佐 見 善 次